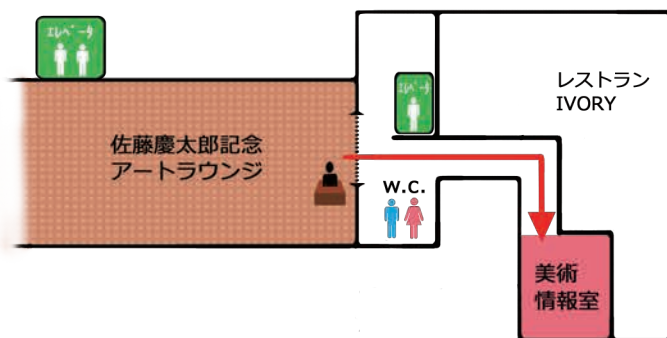


# 美術情報室について

美術情報室は、東京都美術館 1階の佐藤慶太郎記念アートラウンジにある《佐藤慶太郎像》横の自動ドアを通り抜けて、突きあたり右手にございます。



美術情報室の資料は、どなたでも自由に閲覧することができますが、貸出は行なっておりません。詳しいご利用方法については、別紙「ご利用案内」をご覧ください。

## ライぶらり vol.1 メトロポリタン美術館展編

発行：  東京都美術館 × 東京藝術大学 とびらプロジェクト 2012年12月4日

執筆： とびラー候補生  
編集： ohara / sato / suzuki.y / yamanaka / yoshikawa

協力： 東京都美術館 美術情報室

「とびらプロジェクト」とは、美術館を拠点に、アートを紹介したコミュニケーションを促進し、オープンで実践的なコミュニティの形成を目指すプロジェクトです。美術館での体験が人々にとってこれまでよりも深められ、新たなコミュニケーションを生むきっかけとなることを目指します。そして、美術館のある暮らしの中でのさまざまな体験の質を深め、共有する場を支え、アート・コミュニティをつくっていくのがアート・コミュニケーター「とびラー」です。このプロジェクトは、東京都美術館と東京藝術大学が協力して運営していきます。



東京都美術館 特別展に  
関連する書籍を紹介する情報誌

# ライぶらり

美術情報室の  
「とびら」を開こう！！

東京都美術館の1階に  
美術情報室という  
図書室があるのをご存知でしょうか？  
落ち着いた雰囲気の中で  
本を楽しむことができます。

メトロポリタン美術館展編  
2012年10月6日(土)～2013年1月4日(金)

# お す す め 書 籍 一 覧

「ライぶらり」は、東京都美術館のアート・コミュニケータ(愛称:とびラー)がお贈りする不定期発行の情報誌です。特別展に関連したおすすめの書籍をご紹介します。掲載されている書籍は全て、美術情報室で閲覧が可能です。



## 「ゴッホ全油彩画」

インゴ・F・ヴァルター ライナー・メッツガー(著), 2002年

どっぷりゴッホ作品に浸りたい方にオススメ。ページをめくるたびに、鮮やかで迫力のある作品の数々に出会えます。なかなか見られない風景画も多いので、ゴッホファンには必見です！

構成 ★★★★★  
読み物度★★★★★  
濃密度 ★★★★★



## 「レンブラントの部屋」

森村泰昌(著), 1994年

レンブラントが残した数々の自画像に、アーティストの森村泰昌がなりきることによって、レンブラントの人柄を考察していきます。体験を通したからこそ得られる発見がたくさん詰まった本。

びっくり度★★★★★  
写真充実度★★★★★  
レンブラントの人柄理解度  
★★★★★



## 「テオ もうひとりのゴッホ」

マリー=アンジェリーク オザンヌ(著), フレデリック・ド ジョード(著)  
伊勢英子(訳), 伊勢京子(訳), 2007年

未公開書簡を駆使して明らかになった、画商テオの実像に光を当てた評伝。深い兄弟愛を感じながらも、お互いが依存し合う関係にあることからの緊張感が伝わってきます。テオは自分の息子をヴィンセントと名付けていますが、「そこに託された思い」「兄ヴィンセントの反応」など、誰かに話したくなる小ネタも満載です。

兄弟愛 ★★★★★  
手紙充実度★★★★★  
じっくり読み物系★★★★★



## 「ティファニー 新世界に輝いたステイタスのブランド」

テッサ ポール(著), 伊藤洋子(訳), 1990年

ガラス工芸家のルイス・C・ティファニー(あのティファニー創設者の息子!)の人生がまるごと分かる本。ガラス工芸家としてのティファニーだけでなく、彼の幅広い芸術領域にも注目！美しい写真が多く、見ているだけで癒されます。

うっとり眼福度 ★★★★★  
ガラス充実度★★★★★  
人生まるごと伝記度  
★★★★★



## 「ミレー画集」

ジャン=フランソワ・ミレー(画), 飯田祐三(編集), 1979年

自然を丁寧な筆致で描いたミレーの作品を網羅的に紹介した画集。作品102番の版画は、展覧会出品作のゴッホの《歩きはじめ ミレーに拠る》(1890)の元になった点でも注目度大。ゴッホとミレーの違いを見比べてみては？

作品堪能系★★★★★  
展覧会シンクロ度★★★★★  
説明充実度★★★★★



## 「アートになった動物たち」

リオネル・クールベ=ヴィロン(監修), 酒井哲朗(監修), 2001年

20世紀を代表する彫刻家の作った動物彫刻を集めた展覧会の図録。ユーモラスな猫や躍動感あふれる馬、ほんとに鳥？と思うような鳥などの個性豊かな動物の中からおきにいりの一匹を見つかるもよし、様々な作家の生んだ動物たちの姿から浮かび上がる時代の空気や人間の精神に思いを馳せるもよし。

アニマル度★★★★★  
説明の丁寧さ★★★★★  
子供も楽しめる度★★★★★